

科目区分	専門分野			科目番号	0601	曜日時間	不定期
授業科目	看護学概論						
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	1年次通年	授業形態	演習
担当教員	深見 信子						
授業目的	1. 看護の基本となる概念や看護の理論を学び、看護の本質を知る。 2. 看護の視点に立ち、対象理解と看護の機能を学び、保健医療・福祉の広い視野で看護の果たす役割を理解する。						
中 核	看護学を構成する主要概念						
授業目標	1. 看護の概念を把握し、看護の本質を学ぶ。 2. 看護の倫理的根拠について学び、自己の看護観を礎を構築する。 3. 看護の場である対象の生活を考え、看護理論と関連して学ぶ。 4. ヴァージニア・ヘンダーソンの看護理論を学ぶ。						
授業の内容と方法	回	授業内容		授業方法	時間	担当	備考
	1	科目ガイダンス 看護活動の本質・法的根拠		講義	30	深見 信子	
	2	看護とは何か 優れた実践から探求する		講義・DVD			
	3	看護の目的と対象		講義			
	4	先人の知恵をひも解く パート1 ～ナイチンゲール「看護覚え書き」抄読～		GW			
	5	ナイチンゲールの提唱する看護の探求 ～「看護であるもの・看護でないもの」の判断～		発表会			
	6						
	7	職業としての看護・専門職の条件 ～看護の歴史と看護学の発展～		講義・DVD			
	8	法と倫理と道徳を考える 事例を通して		講義			
	9	なぜ看護師に倫理が必要なのか ～看護職者の倫理綱領 抄読～		講義			
	10	私たちが提唱する看護学生の倫理綱領 ～私たちの倫理宣言～		発表会			
	11						
	12	先人の知恵をひも解く パート2 ～ヘンダーソン「看護の基本となるもの」抄読～		GW			
	13	ヘンダーソンの提唱する看護の探求 ～オーダーメイドの看護とは～		発表会			
	14						
15	現代の保健医療福祉活動における看護の特徴と課題 ～看護サービス提供の場の多様化と他職種連携～		講義				
課題など	1. 毎回リフレクションを行い、そのなかで発見した課題を探究する。 2. 元ポートフォリオに、「看護」に関する興味関心のあることを収集していくこと。 3. 提出は不定期に指示する。期限を守らない・内容の不足は減点対象となる。 4. 元ポートフォリオから重要だと考えるものを凝縮ポートフォリオに入れること。						
評価計画方法	作成物・凝縮ポートフォリオ(30%)筆記試験(50%)課題への取り組み・提出(20%)						
テキスト 参考図書	茂野香おるほか：系統看護学講座 専門分野 基礎看護学〔1〕看護学概論【電子版】，医学書院 フローレンス ナイチンゲール著：看護覚え書き，現代社 東京医科大学看護専門学校：よくわかる看護者の倫理綱領，照林社 ヴァージニア・ヘンダーソン著 湯楨ます・小玉香津子訳：看護の基本となるもの，日本看護協会出版会						
実務歴有	看護師：病院勤務 16年 看護教員：学校勤務 9年						
講義への反映	病院勤務の経験から捉えた看護の変遷を通して、看護の中核となる概念・理論及び看護学の歴史と未来について理解を深める講義を展開する。						
備考	別紙「看護学概論への招待状」にて準備するもの・必要事項を提示する						